

入学
おめでとう！



期待と不安・・・今日から1年生（4月6日・弁華別小学校）

みんなで考える生涯学習社会

とうべつ「まなび」

プラン21 - 当別町生涯学習推進計画 -

『自分の人生を有意義に豊かに過ごしたい』と誰もが一度は考えること。そんな思いを、町民の学習環境づくりをする中で一人ひとりが実現できるものとするために、町教育委員会が3つの基本理念に基づいた「生涯学習推進計画」をまとめました。

- 学ぶ「芽」を大切にします
- 学ぶ「力」を育みます
- 学ぼうとする「心」をひろげます

計画書は、現状と課題・重点施策から構成されていますが、広報では重点施策をご紹介します。

家庭教育

①子育てサポート体制の推進

- 子育てに不安や悩みを持つ親に対し、的確に対応できる人材の確保や養成に努めるとともに、地域子育て支援センターと連携し、自主的サークル活動を支援します。
- 父親の子育てに関わるサークルなど、父親が参加しやすい場の設定を具体的に検討します。
- 子育てサークルなど活動内容を紹介するチラシ、パンフレットの作成により、子育て中の親などへの周知

に努めます。

②地域ぐるみの環境づくり

- 地域ぐるみで子どもを育てる環境をめざし、保育所、幼稚園、小・中学校、PTAなどと連携し、子育て講演会などを開催するとともに、「道民家庭の日」に関わる具体的な啓発活動や情報提供を行います。
- また、自然とのふれあいなどさまざまな学習機会の提供に努めます。

③情報交換の場の設定

- 子育て環境の地域的な格差をなくし、親同士の情報交換や交流を一層深めるため、学校施設や公民館など既存施設を有効利用した、拠点となる場の設定を検討します。

- 子育て支援センターが実施している「あそびのひろば」や保育所の一部ルーム開放を進めます。

地域教育

①人材の養成

- 地域の子ども会などとおし、保護者や地域の人々との関わりを深め、地域の教育力を高めるため、青少年リーダーの養成に努める必要があります。さらにNPOや森づくりセンターなど関係機関と連携し、自然体験事業や野外活動をサポートする町民ボランティアの養成を積極的に支援します。

②ボランティア活動の環境整備

- ジュニアリーダーをはじめとす



ティア活動に関心を持ち、地域参加できる環境整備を進めます。

③地域活動の支援

- 活力ある地域づくりの観点から、四季の変化に富んだ自然環境の活用などをコーディネートする人材の確保や要請を行うとともに、NPO、ボランティアなどが行う事業への取り組みを支援します。

④自然体験情報などの提供

- 自然体験に関わる実践情報や自然の事象を広く紹介する、パンフレットや冊子の作成を検討します。

⑤大学との連携

- 北海道医療大学が持っている知識や情報を広く活用できるよう、各種セミナーなど連携事業を進めます。

幼児教育

①幼稚園、保育所と家庭の連携

- 家庭は愛情としつけをとおして人間形成を培う場であり、幼稚園、保育所と連携し、幼児の発達段階に応

る、高校、大学生のエネルギーな活動力を活用するとともに、多くの町民がボランティア

じたきめ細かい情報や、保護者自身の学習啓発の観点から登園日や地域行事の親子参加など保育の参加を進めます。

②幼稚園、保育所と小学校の連携

- 人間形成の基礎を培う幼児期を、より豊かに過ごすため、幼稚園教員、保育所の保育士、小学校教員の相互理解を一層深め、「遊びや体験活動」に関する研修交流の充実に努めます。

開かれた学校づくり

①地域交流による学校づくり

- 地域の学習の拠点として学校施設を開放し、学校・地域相互の教育力の活用を進めます。

②地域の資源を活用した教育活動

- 地域の教育資源の教材化や多様な人材を活用した教育活動を進めます。

③広報活動の充実

- 実践の成果が広く生かされるよう、各学校における工夫を凝らした広報活動や教育委員会広報紙（生涯学習だより）の充実に努めます。

④防災、安全活動の環境づくり

- 防災や安全に関する情報を学校・地域が共有し、地域がボランティアで防犯活動に参加できる環境づくりを進めます。

⑤開かれた学校運営

- 地域に開かれた学校運営のため、



学校評議員の活用を進めます。

特色ある学校づくり

①創意工夫の学校づくり

■特色ある学校づくりを今後も推進するため、より効率的な体制づくりや教職員の研修活動の充実に努めます。

②学校評価の充実

■各学校では、さまざまな観点から自校の教育活動に対する評価を行い、問題点を洗い出し改善に努めます。また、よりよい学校評価のあり方についても検討します。

基礎基本の定着

①分かる授業の展開

■教職員の資質能力向上のため、教育関係機関との連携を深め、自主的研修活動を奨励するとともに、学習指導や評価について研修を進めます。

②個に応じた指導の充実

■基礎・基本の徹底を行うため、チーム・ティーティングや少人数指導、教科ボランティア事業などの充実を進めます。

③体験的学習活動の促進

■豊かな自然環境や地域の特色を生かした体験的な学習活動を進めます。

特別支援教育の確立

①支援体制の充実



■幼小中一貫した相談・支援体制の整備と連携の充実に努めます

■特別な教育的ニーズに対応する就学、進路指導の充実に努めます。

■福祉、医療、保健など関係各機関とのネットワークづくりに努めます。

■障害のある子どもを支援する特別支援コーディネーターと助員の配置や地域ボランティアの活用を検討します。

■障害のある子どもを社会全体で育てるための支援・教育に関する理解啓発に努めます。

②学習機会の充実

■町内特殊学級合同体験学習会の定期的開催の確保に努めます。

■特別支援教育体制を支える専門性の強化と研修に努めます。

青少年教育

①奉仕体験活動の促進

■社会奉仕体験活動、自然体験活動、職業体験活動などをとおし、思いやりの心や規範意識を育む体験活動を奨励し支援します。

②青少年団体活動の充実

■少年指導センターや子ども会育成連合会などと連携を図り、青少年育成団体活動に対する支援と積極的な活用を進めます。

③放課後・週末体験活動の促進

■文化、スポーツ団体や地域の人たちの相互理解を深め、青少年の健全育成に向けた取り組みを行うため、放課後・週末を活用し、子ども達が体験をとおして学ぶことのできる事業を展開します。

④リーダー養成の充実

■小・中・高校との連携を図り、ジュニアリーダー養成講習会などリーダー養成機会の充実と積極的な活用を進めます。

成人教育

①リカレント教育の充実

■社会の変化や技術革新などに対応するため、民間教育機関などと連携した「リカレント」教育の普及啓発を図るとともに得た知識、技能などが地域全体に生かされる方針を検討します。

②自主的講座の開催

■成人層の自発的な学習活動を促すため、北海道医療大学との連携による学習講座の開催や町民自らの企画、立案による「町民自主企画講座」の拡充に努めます。

③女性団体活動への支援

■女性の活動は趣味、教養、スポーツ、ボランティアなど幅広く社会参加が行われています。また、女性団体連絡協議会など、女性団体活動に対する支援を継続します。

④高齢者・障害者の学習活動の充実

■高齢者や障害者を持つ人が生涯にわたって芸術、文化、スポーツ活動などに参加できるように、ノーマライゼーション理念の普及啓発を積極的に進めるとともに個人の能力に応じた活動機会の充実に努めます。

芸術と文化

①豊かな芸術文化を育む環境づくり

■町民の自主的な芸術活動を促進するため、鑑賞活動と発表展示の核となる場の提供や活動の後援に努めます。

②文化活動団体の紹介紙の作成

■各種文化団体の活動内容を紹介するパンフレットの作成など、広報活動に一層努めます。

③各種文化団体を、一定期間紹介する「日」の設定など、より芸術文化に参加しやすい方策を検討します。

③サポート体制の充実

■子育て中の親など、学習機会の確保を図る観点から、幼児の一時保育事業や託児ボランティアの活用な



—自然の不思議さを体験—



ど、支援体制を具体的に研究します。

❑ 障害を持つ人のさまざまな芸術・文化活動を支援するため、ノーマライゼーション理念の普及啓発を積極的に進めるとともに、障害に応じた活動機会の充実に努めます。

歴史と伝統

① 歴史文化の継承

❑ 歴史研究専門員や歴史ボランティアなどの積極的な活用により、計画的な資料収集や保存展示の充実に努めます。

② 歴史マップなどの作成

❑ 自分の町や地域の歴史に関心、興味を持ってもらうため、特色ある歴史マップやパンフレットなどの作成により、広く住民の理解を図り、当別の歴史と伝統文化の継承に努めます。

図書館機能の充実

① 図書館サービス網の整備

❑ 各学校図書室に専任司書の配置を検討します。

❑ 各学校図書室や北海道医療大学、公民館、西当別コミュニティセンターの各図書室を有機的に連携するサービス網の整備に努めます。

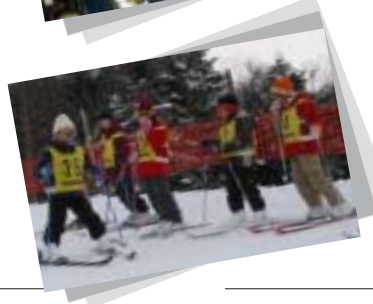
❑ 高齢者やハンディキャップのある町民などに配慮した図書サービスに努めます。

② 書誌データの作成

❑ 図書館ボランティアの参加を呼びかけ、書誌データの作成を計画的に進めます。

③ 図書 の 充 実

❑ 生涯学習を支援するため、図書・視聴覚資料などの収集および提供に努めます。



生涯スポーツ

① 総合的なスポーツ推進体制の検討

❑ 生涯スポーツの観点に立ち、総合型地域スポーツクラブ構想を視野に入れ、年代の枠を超えた一つのクラブとして、子どもから高齢者、障害者を含め、誰もが生涯にわたってスポーツが楽しめる、体制のあり方について検討します。

② スポーツ団体活動の紹介

❑ 各種スポーツ団体など活動内容が分かるチラシ、パンフレットの作成を行い、多くの町民がスポーツ・レクリエーションに親しめる機会の提供に努めます。

❑ 各種スポーツ団体を一定期間紹介

する「スポーツ週間」の設定など、よりスポーツに参加しやすい方策を検討します。

③ 学校開放事業の拡充

❑ スポーツ活動の需要に対応し、総合体育館、コミュニティセンターなどの施設利用と合わせ、学校体育館、プール、屋外グラウンドなど学校施設の活用拡充と地域の利便性に配慮した利用方法を検討します。

④ サポート体制の充実

❑ 子育て中の親など、スポーツ活動の機会確保を図る観点から、幼児の一時保育事業や託児ボランティアの活用など、支援体制を具体的に研究します。

❑ 障害を持つ人が生涯にわたってスポーツ活動に参加することができるよう、ノーマライゼーション理念の普及啓発を積極的に進めるとともに、障害に応じた活動機会の充実に努めます。

学校教育と社会教育の連携・融合

① 学校施設の開放

❑ 学校施設を教室、図書室なども含め、地域社会の子どもや大人の学習、交流の場となり、地域コミュニティの拠点として、それにふさわしい環境の整備を検討します。

② 学社連携・融合の拠点づくり

❑ 公民館や学校図書室など既存施設を有効活用した、学社連携・融合の

拠点となる場の設定とコーディネート配置を検討します。

③ 人材の活用と情報の一元化

❑ 地域に有する多様な能力を学校教育に積極的に活用するとともに、人材情報を一元的に登録し、共有化するなどの仕組みを検討します。

④ 人材の養成

❑ 体験活動などをサポートする町民ボランティアの養成を積極的に支援します。

⑤ 防災、安全活動の環境づくり

❑ 防災や安全に関する情報を学校・地域が共有し、地域がボランティアで防犯活動に参加できる環境づくりを進めます。

この計画書は、町民からの公募委員を含め21人の委員が1年をかけてボランティアでつくり上げました。

町民すべてが、生涯いつでもどこでも自由に学習の機会が得られ、いきいきと活力に満ちたまちづくりが進むことを願って。

町教育委員会は、プランを元に生涯学習への環境整備を推進します。みなさんは計画の実現に向けて何ができるか、考えてみませんか？

計画書は、教育委員会、総合体育館、公民館にありますので、どうぞご覧ください。





青山中央地区
インフォメーション施設



「道民の森」は自然がいっぱい

今年のイベント紹介!!

要予約 イベントの2カ月前から予約を受け付けます

予約受付・詳細 道民の森管理事務所 (☎ 2 - 3911)

ホームページ <http://www.pref.hokkaido.jp/srinmu/sr-dmmkj/mori/top.html>

イベント名	開催月日	内容	実施場所
森の観察会	5月1日～11月3日までの土曜・日曜・祝日※夏休み期間は毎日実施。 時間 10時30分、13時30分の2回	森の仕組みや効用・楽しみ方などの解説 (5月9日～6月6日までの日曜は牧場南地区においても実施。)	神居尻地区
(山菜の日)	5月23日(日)	山菜の見分け方や採取のマナー	
(キノコの日)	9月19日(日)	キノコの見分け方や採取のマナー	
森の撮影会 要予約	5月9日(日)	森を散策し野花などを撮影	
みんなで森づくりを 楽しもう 要予約	5月16日(日)	苗木植栽の体験	
	7月10日(土)	下草刈り・鎌研ぎの体験	
	8月21日(土)～22日(日)	炭焼き体験	
	9月12日(日)・10月10日(日)	枝打ち体験	
野鳥観察会	10月10日(日)	木の伐採(ノコギリ)体験	
登山&高山植物観察会	5月22日(土)～23日(日)	野鳥の姿や鳴き声を楽しむ	
森の探検隊 要予約	6月6日(日)	登山をしながら、高山植物を観察	
草木染め体験教室 要予約	6月26日(土)～27日(日)	親子で森を楽しみ、自然に対する感性を育てる	一番川地区
森のクッキング教室 要予約	7月4日(日)	草木・木皮などを利用して木染め体験	
森の体験キャンプ 要予約	7月25日(日)	野外料理を楽しみながら作り試食	月形地区学習 キャンプ場
	8月8日(日)～9日(月) (小学1～3年生対象)	森林を利用した野外体験活動	
森のパークゴルフ大会 要予約	8月11日(水)～13日(金) (小学4～6年生対象)	樹木に囲まれたコースでパークゴルフ	青山ダム地区
早春の道民の森を歩いてみよう	9月7日(火)	スキー・かんじきを使い森を歩く	神居尻地区



室内イベント

森の体験工房	5月1日～11月23日までの土曜・日曜・祝日 ※夏休み期間は毎日実施。	夏休み期間の平日→自由体験。 土・日曜・祝日→インストラクターの指導で、枝・葉・実など自然産物を使った創作体験。	神居尻地区 森林学習 センター
夏休み森の体験工房 要予約	7月29日(木)	森の素材でオリジナル作品づくり	月形木工芸館
木工作 要予約	5月1日(土)～11月30日(火)	木材の加工をすることで木のぬくもりを体験	
陶芸 要予約	5月1日～11月30日までの木曜日と祝日 ※夏休み期間は毎日実施。	粘土をつかい陶芸を創作体験	月形陶芸館



ナイトイベント

星の観察会	季節ごとの星座解説と天体観測	神居尻地区 森林学習 センター
5月4日(火)、8月12日(木)、10月9日(土)		
スライドショー	森の生物と風景をスライド上映	
8月14日(土)		

◆ハーブティー試飲⇒牧場南地区

◆サイクリング⇒神居尻地区・青山ダム地区

山あり谷ありの変化に富んだコースでサイクリングが楽しめます。

◆トロッコ⇒青山ダム地区

森の中で人カトロッコが楽しめます。

市町村合併

～経過報告～

3 町村長で任意合併協議会の 取扱いを協議

3月26日に新篠津村役場で、3町村長会議が開かれ、当別・月形・新篠津任意合併協議会（以下「協議会」という。）の取扱いについて協議がされました。

新篠津村長から「これまでの合併協議を白紙とし、この協議会を解散したい」との提案がありました。

これに対して、当別町長は、次の説明をしました。

①2月に月形町からの法定合併協議会への参加申入れを受けて、住民説明している最中である。住民説明に2カ月程度の時間がかかることについては、月形町長に理解していただいていると考えている。

②新篠津村長も「自立の道は考えず、合併を検討していく」としている。合併協議の相手方がいる限り、合併によって生ずるお互いの不安を解消するため、法定の合併協議会を設置し、議論していくべきと考えている。

と、協議会の存続を主張しました。

月形町長は、「自立宣言し、合併協議に加わっていない立場にあるので、当別町と新篠津村の判断に委ねるが、協議会の取扱いと今後の合併協議について、月形町住民に説明し協議を行う」としました。

この会議では、協議会の取扱いについて結論が出せず、それぞれの町村で協議した後、4月下旬以降に再協議することとしています。

当別町の市町村合併に関する 基本的な考え方

市町村が地方分権、少子高齢化などに対応するためには、効率的な行政運営が求められ、当別町は、市町村合併が行政改革の有効な手段の一つであると考えています。

当別町は、合併の是非は、法定協議会の中で、新しいまちの構想などを策定し、住民サービスや負担をどのようにするのかを関係町村と対等な立場で議論し、その結果を住民にしっかりと示して、判断していかなければならないと考えています。

これまで進めてきた関係町村との協議の行方が不透明な状況にあります。当別町は、合併特例法に基づいて合併を協議する相手方が存在するうちは、この問題を引き続き検討していきます。

町民への説明

当別町は、3月7日から各町内会の総会に出向き、「市町村合併の検討経緯（月形町の申入れを含む）と今後の基本的な考え方」の説明を行いました。

参加者からは、月形町との合併協議を再開することに理解をいただき、合併の是非を判断するためにも、月形町と新篠津村との3町村による法定合併協議会が設置できるよう、当別町は努力すべきであるとの意見をいただいているところです。

質問、ご意見は、企画課（☎3 3042）へ。

あなたの庭もオープンガーデンに 参加してみませんか？

オープンガーデン

1927年ころイギリスで始まったとされるオープンガーデンは、個人の庭を一般に公開することです。近年のガーデニングブームですっかり定着し、特に恵庭市の「恵み野地区」は有名です。



お庭を公開していただける方を募集します

花による美しいまちづくりを進めるために、今年度も「オープンガーデン」を実施します。あなたのお庭を公開して、コミュニケーションの場にしませんか。

※参加対象 6月～9月の期間中にコミュニケーションの場として、花壇などを公開できる個人または団体。

※申込方法 5月21日までに電話かFAXでお申し込みください。



オープンガーデンマップ

オープンガーデンマップに掲載する参加者のお庭の写真が必要です。写真がない場合は、後日撮影します。（マップは役場、ゆとろ、公民館、白樺・西当別コミュニティセンターなどで希望者に配布します。）

▼申込・問合せ まちづくり推進課
（☎3 - 3073/ FAX 5 - 5555）





今、

農業が変わる

当別町の農業は長い歴史の中で、稲作中心として進歩発展を遂げてきました。

しかし、お米の生産は昭和40年代から「米あまり」となり、生産調整が実施されてきましたが、この現状が解消されることなく今日に至っています。

農業者の高齢化が進行し、農業後継者が減少するなど、安全、安心な農産物の安定供給が危ぶまれようとしています。

国の米対策

国は、新たな水田農業システム構築のため、研究会で1年かけて検討した結果、平成14年12月に平成の大改革となる「米政策改革大綱」を決定しました。この中では、生産者が需要に応じた数量だけ生産する方法へ転換し、売れる量を基本として需給バランスのとれた作付けや販売を行うこととしています。遅くとも平成20年には農業者・農業者団体が主役となる取り組みに転換しようと推進しています。

町の農業を守るために

こうした中で、農業関係団体が構成されている、当別町水田農業推進協議会が中心となり「当別町水田農業ビジョン」の策定に取り組んできました。このビジョンには、当別町内の個々の農業経営者の様子を分析し、地域農業の見直しや、農業の将来像を描くことなどが上げられています。これらを行うために、農業者、農業者団体、行政関係者が一丸となり、実際に将来とも継続的に農業経営を営むことのできる農業者を「担い手」と位置づけています。担い手を大別すると①認定農業者（農業経営の改善計画の認定を受けた者）②特定農業団体（将来法人化をめざす団体）・共同作業組織があります。これらを国の新たな制度、産地づくり交付金を活用して育成して行こうとするものです。

当別町水田農業ビジョンは基本的に農家の皆さんが自らのアイデアで作物生産から販売の将来方向を明確にし、農業関係団体が一体となり本町の基幹産業である農業を将来にわたり持続すること、環境保全・食糧生産基地としてこの広大な農村環境を守り続けていくためのもので今年度からスタートします。

農林課農務係（☎3 3091）

町長の日記

平成16年4月17日（土）

今日は娘夫婦が太美にマイホームを建て完成したので身内だけでささやかなお祝いをした。

敷地が割り合い広いので記念に植樹をしてやることにした。2メートルぐらいのサクランボの木を二人の孫に一本づつと考えて買って来た。

まだ何もない敷地の片隅に小さな孫達にも手伝わせて一緒に植えた。

我が家では昔から代々子供の数だけいろんな木があつて、私は小学五、六年頃から毎年祖父にスモモとナシの木の根元に「コヤシ」をまくのを手伝わされた。都会から馬車で田舎の畑にコヤシを運んでいた時代だったが、祖父と二人で肥桶をかついでいる姿を友達に見られたら恥ずかしいと思った。クラスの子にでも見られたらどうしようと考えて大きめの麦わら帽子をおもい切り深くかぶって誰も来ないでほしいと願っていた。

然しだんだん成長してから考えてみると祖父は私を小さい時から特別に仕込もうと思っていりるいな事を体験させてくれた事に気づいた。あじ瓜や西瓜のもぎ方、山でコクワの実の探し方やキノコの見分け方等、小さい時に何でも教えてくれたのはとても有難い事だった。

この孫達は毎年宝石のようなサクランボをついばんで、やがて美しい乙女になるだろうか。生れた時から各地を転々として狭い公宅住いだつたのが、初めて自分の部屋を与えられてうれしくてたまらないらしく、まだ殺風景な部屋なのに、みんなに早く見てほしいと大声で案内していた。

当別町では昨年は41戸の住宅が建つたが、新築した家庭はそれぞれに楽しい夢がいっぱいの事と思う。

今年はずっともつと沢山マイホームが建つてほしい。

町長 泉 亨 俊 考

広報誌で紹介した写真または
データを希望者に提供します。

●お申し込み●

秘書課広報広聴係 ☎ 3-3069へ



交通安全でね！新1年生

(4月8日)

4月6日に入学式を終えたばかりの新1年生が、当別小学校に元気に通っています。春の全国交通安全運動期間中でもあり、街頭には交通安全指導員や民生児童委員、教員が交通安全の旗を持ち、子供たちに交通安全を呼びかけました。学校へ向かう児童らは「おはようございます！」と元気いっぱいにあいさつを交わし、小雪交じりの寒さを吹き飛ばしていました。



出来たてのお酒のお味は？

(3月29日)



当別米で酒造ろう会(佐藤彰会長)が、町内産の酒米「初雫」^{はつしずく}で造ったお酒の試飲会を開催しました。会場のふとみ銘泉万葉の湯には関係者や町民約100人が集まり、新酒を味わいました。

参加者は「のど越しがいい」「まろやかで飲みやすい」と、とても好評でした。

佐藤会長も「冷害の影響が心配でしたが、おいしく仕上がった」と満足そうでした。

美しい鉢バラづくりを伝授

(3月26日)



花の季節を前に、とうべつフラワーマスター連絡会が開いた「みんなで学ぶ花づくり」セミナー。会場の「あえ～る」には、花づくりに興味がある主婦など30人が集まり、町内でフラワーマスターとして活躍し、バラづくり名人の佐藤宏司さんの話に聞き入りました。

佐藤さんは、ご自身の庭に咲くバラの数々を紹介した後、「よく観察することが大切。愛情を持ってバラの状態を理解して」と鉢バラのせん定方法や土作りのコツなど経験談を交えて栽培方法を伝授しました。

北海道社会貢献賞を受賞

(3月25日)



平成15年度北海道社会貢献賞(環境衛生関係功労者)に金山保さん(中小屋)が受賞されました。

金山さんは、長年、町保健衛生会会長やクリーン当別推進審議会会長など環境衛生に関する数々の役職に就き、ゴミの減量化、リサイクル対策などに積極的に取り組みその功績が高く評価されたものです。

この日、北海道石狩支庁長室を訪れた金山さんは、石狩支庁長から表彰の伝達を受けました。



親子のふれあいブックスタート

(4月12日)

町教育委員会が新規に行う「ブックスタート」推進事業。ブックスタートは、絵本の読み聞かせや親子で絵本を見ることでコミュニケーションが深まり、子育ての基本となる子どもへの語りかけの有効な手段と注目されています。

「10カ月児検診」に「ゆとろ」を訪れた赤ちゃんとお母さん9組は、町内の読み聞かせなどを行っているサークル「絵本交流会」の会員から、絵本「いないいないばあ」(童心社)を見せてもらい、絵本の楽しさや読み聞かせの大切さの説明を受けました。親子には、絵本と図書室の新刊書案内、読み聞かせアドバイス集などが入ったバックが渡されました。

バックを手にしたお母さんは「とてもうれしいです。うちでもこの絵本をひらいて親子で楽しみたい」と語っていました。



ライブカメラで街並みを一望

(4月1日)



駅周辺の様子

町は、総合体育館の屋上に「ライブカメラ」を設置しました。インターネットから当別町ホームページにアクセスすると、このカメラが写し出す駅周辺の町の様子を見ることが出来ます。

画像は、1分毎に更新される静止画と、リアルタイムな動画が見られます。カメラは360°転回やズームなどが可能で多彩な映像を配信していきます。

〔町ホームページアドレス〕

<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

優美な手づくり作品を展示

(3月26日～28日)



町文化協会は加盟団体などの「展示作品展」を開催しました。同協会は、文化祭を観賞できなかった方たちにも是非見てもらいたいと今回初めて冬期間の開催をしました。会場の公民館と当別郵便局には、写真やパッチワーク、刺しゅうなど135点が展示され、訪れた町民は、手の込んだ作品をゆっくりと見て回っていました。

相談

専門家に相談しませんか
「こころの健康相談」

不眠・引きこもり・痴呆・拒食・過食・アルコール依存・ギャンブル依存・抑うつ・統合失調症(旧称:精神分裂病)などの、本人や家族の悩みに専門家が応じます。

日時 6月16日(水)・11月17日(水) 受付時間 13時～15時

場所 ゆとろ(西町)

担当 精神科医師、保健師

料金 無料

申込・問合せ 電話による事前予約が必要です。(江別保健所精神保健福祉係・☎011-383-2111)

その他 月に1回の江別保健所での「こころの健康相談」も利用可能です。同保健所までお問い合わせください。



子育て

傍聴できます
「子育て行動計画策定委員会」



町では安心して子どもを産み育てることができる環境を整備する「当別町子育て行動計画」を策定します。

委員会での意見交換を重ね、町民のみなさんの声が反映された計画づくりを進めます。

会議は公開していますので、傍聴してみませんか。

日時 5月20日(木)19時(2時間程度)

場所 ゆとろ(西町)

議題 計画の基本方向の検討

詳細 福祉部子育て担当(☎3-3024)

手続きを忘れてはいませんか？

有料道路の障害者割引制度が改正されました



詳細は福祉課福祉係(「ゆとろ」内・☎3-3019)

◆現在「障害者有料道路通行料金割引証綴」をお持ちの方。

5月31日で使用できなくなります。継続を希望する方は、この日までに新たな申請手続きが必要です。

◆対象者はつぎの方。該当者は連絡ください。

- ①本人運転の場合～身体障害者手帳の交付を受けている全ての方
- ②ご家族や介護者が障害者のために運転される場合～身体障害者手帳「第1種」または療育手帳「A」判定の交付を受けている方

※この制度はETC(自動料金支払システム)での利用も可能ですのでお問い合わせください。

検診

受診しましょう
女性がん検診・骨粗しょう症検診

町では、次の検診を実施します。事前に電話か窓口で申し込みの上、受診してください。

女性がん検診・骨粗しょう症検診

■集団検診：バスで検診センターまで送迎します。

◎受付会場と日程

ゆとろ(西町)～5月11日(火)・6月10日(木)・7月7日(水)
西当別コミセン(太美町)～6月11日(金)・7月8日(木)

◆検診の自己負担額が変わりましたので、ご注意ください。◆

検診項目	対象	一般	町国民健康保険加入者
胃がん検診	35歳以上	1,400円	700円
結核検診(レントゲン)	15～39歳	無料	無料
肺がん検診(レントゲン)	40歳以上	400円	200円
”(喀たん検査)	希望者	700円	350円
大腸がん検診	40歳以上	600円	300円
子宮ガン検診(頸部)	30歳以上	1,600円	800円
”(体部)	希望者	700円	350円
乳がん検診(視触診)	30歳以上	900円	450円
”(マンモグラフィー)※2年に一回	40歳以上	800円	400円
骨粗しょう症検診	30～59歳	400円	200円

婦人科超音波検査を希望の方は、ご相談ください。生活保護を受けている方は無料。

◎受付時間 7時20分～8時

■個人で検診センターへ行き受診

◎受付期間 3月31日(水)まで

◎受付時間 8時30分～11時、13時～14時(胃がん検診は、午前中のみ)

【検診機関】 北海道対がん協会札幌検診センター(札幌市東区北26条東14丁目)

【検診内容・料金など】 表のとおり

▼申込・問合せ 福祉課保健サービス係(「ゆとろ」内・☎3-2346)



制度改正



改正されました 町福祉タクシー助成利用制度

4月1日から、「当別町福祉タクシー利用券」交付対象者の範囲が、一部改正となりました。

新たに、申請書の提出が必要となりますので、交付希望の方は、手続きをしてください。

対象者 身体障害者手帳1～3級、療育手帳A判定または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方で、**所得税非課税世帯**（所得金額より控除額が多いなどの理由で**所得税が課税されない世帯**）の方。

対象者の判定基準 平成16年4月1日～6月30日までは、平成14年分の所得額で判定。

平成16年7月1日交付分からは15年分の所得額で判定。

その他（課税状況などに変化があった場合は問い合わせ願います。）

・14年分は所得税課税世帯であったが、平成15年分は非課税世帯となる方。

・世帯員の異動などで、すでに非課税世帯に変更になった方。

詳細・問合せ 福祉課福祉係（「ゆとろ」内・☎3-3019）

制度改正

児童手当支給年齢が拡大 受給希望者は申請を

児童手当制度が改正され、4月1日から支給対象年齢が、小学校3年生修了前（9歳到達後最初の年度末）までに拡大されます。

新たに受給対象となるお子さんを持つ保護者の方は、福祉部子育て担当（公務員は勤務先）で、認定請求などの手続きを行ってください。

なお、9月30日までに受け付けた改正に伴う新規請求などに限り、特例的に4月1日または支給要件に該当した日にさかのぼって支給されます。

1 引き続き受給できる方～平成16年度小学校に入学したお子さん（平成9年4月2日生～平成10年4月1日生）の保護者

手続きは必要ありません。ただし、児童手当を受給していない方で、受給資格がある場合は、認定請求が必要です。

2 請求が必要な方～平成16年度小学校2・3年生のお子さん（平成7年4月2日生～平成9年4月1日生）の保護者

現在、児童手当を受給していない方は認定請求が必要です。現在すでに小学校入学前のお子さんの児童手当を受給されている方は、額改定認定請求が必要です。

所得が一定額以上の場合、児童手当が支給されないことがあります。

詳細・問合せ 福祉部子育て担当（「ゆとろ」内・☎3-3024）

相談

子育ての悩み「巡回児童相談」 を利用してください

「巡回児童相談」は、子育てに関する相談窓口です。お子さんのより良い成長のため、是非ご利用ください。（事前申し込みが必要。）

開催日 6月29日（火）

場所 ゆとろ（西町）

相談内容 しつけ、言葉の発達、精神発達などのあらゆる相談。

相談員 北海道中央児童相談所の児童福祉司と心理判定員

申込期限 6月11日（金）

その他

相談人数に制限があります。

（申込状況により、相談が受けられない場合もあります。）

相談時間は、申込者の事情などを考慮しながら決定します。（場合によっては、学校の授業時間中に設定されることもあります。）

申込・詳細 事前に福祉部子育て担当（「ゆとろ」内・☎3-3024）へ。



検診

希望者は受診できます エキノコックス症検診

町では「エキノコックス症」の予防対策として検診を行います。

「エキノコックス症」はエキノコックスという寄生虫により主に肝臓が侵される病気です。

キツネや犬に寄生している寄生虫の卵は糞と一緒に排泄されます。その卵に汚染された山菜や沢水を直接口にしたり、卵が付着した手指を介して感染します。

キツネに触ったことがある方、犬を飼っている方（室内犬を含む）、山菜取りやキャンプなどをする方は積極的に受診しましょう。

希望する方は最寄りの会場で受診してください。

対象 小学3年生以上で過去5年以内にエキノコックス症検診を受けていない方。

日程・会場

6月21日（月）
南部地域会館（蕨岱町）

6月23日（水）
中小屋会館（中小屋）

6月30日（水） ゆとろ（西町）

時間 17時～18時

料金 無料

検査方法 血液検査

詳細 福祉課保健サービス係（「ゆとろ」内・☎3-2346）



年金

ご存知ですか 学生納付特例制度

20歳以上の学生の方は、国民年金保険料を納める義務がありますが、保険料を猶予できる「学生納付特例制度」があります。対象者は大学（大学院）、短大、専修学校などに在学する学生で、前年所得68万円以下が条件です。

申請は学生証や在学証明書などを持参の上、国保年金係で手続きできます。

また、学生納付特例期間は、老齢基礎年金の受給資格期間には算入されますが、年金額には反映されません。10年以内であれば保険料の追納（あとから納めること）ができますので、満額の年金を受けるためにも卒業したら忘れずに追納しましょう。

＊口座振替をご利用ください＊

ご希望の方は、納付書・通帳・届出印を持って金融機関で手続き願います。

◆役場窓口年金相談日

5月12日・26日の水曜日
1階国保年金係へお気軽にお越しください。

◆年金保険相談所の開設

主催 札幌北社会保険事務所
日時 5月20日（木）
10時～15時
場所 商工会館（錦町）

国保

健康保険未加入の方は 国保加入の手続きを

国では、すべての人が医療保険に加入し、お金を出しあって医療費に充てることで、誰もが安心して医療機関にかかる仕組みになっています。（これを「国民皆保

険」といいます。）

国民健康保険（国保）は、医療保険の一つで、市町村が運営し、職場の健康保険に加入しているなどの人以外は、すべての人が加入する制度です。

たとえば、2年前に退職後、国保に未加入のままで過ごし、風邪・病気などで病院にかかる時に国保加入の届け出をしたとしても、国保の加入日は、届け出をした日ではなく職場の保険が切れた日（退職日の翌日）となります。

そのため、国保税もさかのぼって納めなければなりません。

これを「^{そきゅう}遡及適用」といいますが、未加入期間が長いほど一度に納める国保税が高額になり、経済的に負担が大きくなります。

職場の健康保険などが切れたときは、14日以内に社会保険等資格喪失証明書を持参し、役場国保年金係で手続きをしてください。

◇保険証は大切に～保険証を紛失されたときは、速やかに国保年金係で再交付の手続きをしてください。

再交付には、免許証など身分を証明できるものがが必要です。

詳細 住民生活課国保年金係（☎3-2467）

検診

「老人保健法」などの 高額療養費受給者は申請を

老人保健法受給者や町老（マル老）・道老受給者で、1カ月の医療費の自己負担額が高額になり、一定の該当要件を満たしている場合には、自己負担限度額を超えた額を受給することができます。

自己負担限度額 表のとおり

老人保健法受給者

対象者

①平成14年9月30日現在、すでに70歳以上であった方。

②65歳以上で、一定の障害がある

方。（身体障害者手帳1～3級及び4級の一部、療育手帳（重度）の交付を受けている方など。）

申請方法 受給対象者へ郵送の「申請書」に必要事項を記載の上、窓口を持参してください。（領収書は添付不要です。）

町老（マル老）・道老受給者

申請に必要なもの

領収書・印鑑・金融機関（郵便局を除く）の通帳・健康保険者証・医療受給者証

申請・問合せ 福祉課福祉係（「ゆとろ」内・☎3-3019）

区分	自己負担限度額（月額）		食事の標準負担額（1日）
	外来（個人）	入院または世帯合算	
一定以上所得者	40,200円	72,300円 + (総医療費 - 361,500円) × 1% (注) 40,200円	780円
一般	12,000円	40,200円	
低所得者	I	15,000円	300円
	II	8,000円	24,600円
			過去1年の入院期間 90日以下 650円 過去1年の入院期間 91日以上 500円

(注) 過去12カ月間に4回以上高額医療費の支給があった場合、4回目以降の限度額。

区分の内容など詳しくはお問い合わせください。

税

市町村民税の均等割 が変更になります

◆今年度から

市町村民税の均等割が、人口段階の区分が廃止され金額（税率）が3,000円に統一されます。

◆平成17年度から

納税義務がある夫と生計を同じにする妻で、夫と同じ市町村に住所がある妻に対する非課税措置の廃止。（平成17年度分は税率が1/2に軽減措置。18年度から全額課税。）

詳細 税務課税務係（☎3-2332）

環境

「ごみ減量化アクションプラン」 に意見・要望をお寄せください



町は、町民・事業者・行政が協力して、ごみの減量化やリサイクルに取り組むための行動計画「当別町ごみ減量化アクションプラン」の策定を進めています。

この計画に多くの方々の意見を取り込むため、次の施設で本プランの素案をご覧いただいています。みなさんからのご意見をお待ちしています。

素案の提示場所

役場1階町民ホール、太美出張所、公民館、西当別コミセン、あえ～る、町ホームページ、募集期間に開催される町内催事会場など。

期間 5月1日～31日

ご意見は、郵便、FAX、メールでお寄せください。（白樺町58番地・環境対策課環境対策係・☎3-2503/FAX3-3206/Eメール kankyo@town.tobetsu.hokkaido.jp

オープン



屋外スポーツ施設と 当別小学校水泳プール

5月は各施設がオープンしますので、ぜひ、ご利用ください。

①屋外スポーツ施設

- 若葉球場・阿蘇公園少年野球場
- 白樺テニスコート・栄公園テニスコート・フラワーパークゴルフ場
- あいあい公園パークゴルフ場
- あいあい公園少年野球場

雪解け具合により、オープン日に変更になる場合がありますので事前に問い合わせください。

使用申込方法

使用申請用紙に必要事項を記入の上、使用する1週間前までに総合体育館へ提出してください。（パークゴルフ場は、申請書は必要ありません。テニスコートも申請書はありませんが、コート入口が施錠されていますので、使用前

に総合体育館まで鍵を取りに来てください。）

使用上の注意

使用中はマナーを守り、他の使用者とトラブルを起こさないように注意しましょう。

使用後は器具類を所定の位置に戻し、ゴミは必ず持ち帰ること。

②当別小学校水泳プール

期間 5月1日～9月30日

利用時間 10時～20時（正午から13時までと、学校の授業で使用している時間を除く。小学生の利用は16時30分まで。）

休館日 毎週月曜と8月15日・16日

問合せ ともに総合体育館（白樺町・☎2-3833）

ただし、あいあい公園パークゴルフ場と少年野球場は、西当別コミュニティセンター（太美町・☎6-3300）へ。

募集

「子ども出前講座」 講師ボランティアを募集します

町教委では、地域の子ども会育成会やPTA会などの要望に応じて、各町内会館などで実施する『子ども出前講座』の講師ボランティア（無償）を多数募集します。

▼対象 町内に居住されている方
募集内容 味噌づくり、納豆づくりなどの料理講座、遊び道具作りや自然体験講座などの講師ボランティア。

申込方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、講座内容を明記の上、郵便かFAXで申し込みください。

申込期限 5月28日（金）

申込・詳細 町教委社会教育課社会教育係（白樺町「総合体育館」内・☎2-3834/FAX2-3832）

学校週5日制に伴い 総合体育館を無料開放！

毎週土曜 9時～12時

◆対象 町内の小中学生・高校生とその親
行事などで開放できない場合もあります。

◆問合せ 総合体育館

☎2-3833

事業所はご協力を！ 国の基本調査

総務省と経済産業省では、「事業所・企業統計調査、商業統計調査及びサービス業基本調査」を1枚の調査票で行います。

この調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査で、諸施策の企画、立案に重要な基礎資料となります。5月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いします。

当別アンサンブルファミリー 第7回定期演奏会 **入場無料**

◇ 5月23日(日)
15時開演(14時開場)
◇ 総合体育館(上履き必要)

第1ステージ
～クラシックステージ～
第2ステージ
～映画音楽によるステージ～
問合せ 砂原(☎090 - 8274
- 6453

講習会

参加しませんか NACS - J自然観察指導員講習会

北海道自然保護協会が主催する
「自然観察指導員講習会」に参加
しませんか。受講修了者は(財)
日本自然保護協会(NACS - J)の
自然観察指導員に登録できます。

講習日 6月18日(金)～20
日(日)の2泊3日

場所 道民の森・神居尻地区森
林学習センター

定員 60名

申込 下記へ確認のうえ、5月
20(木)日必着で郵送してくださ
い。

問合せ (社)北海道自然保護協
会(☎011 - 251 - 5465)

試験

実施されます 平成16年度調理師試験

試験日時 8月26日(木)

13時30分～16時

試験地 札幌市

願書受付期間 5月31日(月)～
6月4日(金)(郵送は6月4日の
消印可。)

受験手数料 6,700円分の北海
道収入証紙

提出書類 受験願書・受験者整
理カード・写真(出願前3カ月以内
の脱帽正面上半身、縦6cm×横4cm)
願書提出先 江別保健所または
江別保健所石狩支所
受験資格・受験願書などの詳細
江別保健所(☎011 - 383 - 2111)

人事

役場関係の人事異動 4月1日付け

企画課長～竹原陽一
まちづくり推進課長～三宅俊春
福祉課長補佐～齊藤宏
老人ホーム長寿園主幹～長嶋健
農林課長補佐～進藤理
商工課主幹～岡島恒男
税務課資産税係主査～竹田寿雄
財政課経理係長～小川義則
企画課企画振興係長～熊谷康弘
同課同係主査～春田秀彦
住民生活課国保年金係長～中出
徳昭
同課住民生活係主査～山本ミツ子
商工課観光係主査～辻好行
建設課土木係主査～岩城正志
同課用地係長～野口幸成
同課同係主査～木村稔
建設部主査(区画整理担当)～
高松悟志

維持管理課維持係長～木村昌幸
総務課総務係～首藤美紀
税務課税務係～鰐淵真太郎
同課同係～寺島丈
同課納税係～上田あかり
秘書課秘書係～遊佐博憲
同課情報管理係～芦川英嗣
福祉部主任(子育て担当)～田
中悟

同部西保育所主任保育士～加藤
律子

同部同所保育士～神田舞、佐藤
真佐実

同部ふとみ保育所主任保育士～
平山秀子

同部東裏保育所主任保育士～高
田一魅

福祉課介護サービス係～櫻田克
農林課農務係主任～三上晶
建設部主任(区画整理担当)～
高島忠義

建設課土木係主任～首藤剛史
維持管理課維持係主任～稲葉真一
《町教育委員会》

管理課長～池内芳美
当別幼稚園副園長～佐々木恵子
管理課総務係～東方啓
同課学校教育係主任～米内勝利
鉄北幼稚園主任教諭～門脇一恵
社会教育課社会教育係長～小出
真二

同課同係主査～有澤和久
同課同係主任～川原久美子
教育委員会主査(スポーツ担当)
～館田憲光
同委員会主任(同)～北村浩二
《町議会》

議会事務局庶務係主任～堀内隆行
《農業委員会》

農業委員会事務局主幹～木村俊郎
《監査委員会》

監査委員事務局主幹～吉村光雄
《水道事業》

水道部参事～榮木俊男
浄水場長～菊池裕

派遣

当別町社会福祉協議会～森忠明
北海道～渡邊大亮

新規採用

財政課管財係～瀬戸貴裕
福祉部子育て担当～井田洋佑
下水道課庶務係～有澤彰

3月31日付定年退職者

当別町～配野行雄、盛重充男、
岩木昭男、田畑洋一、前田勝行、
佐藤武志、岡本吉弘、石郷弘子
水道事業～大江尚司

篠津地域農業体験

田植え体験の参加者募集

- *日時 5月29日(土) 10時
- *会場 篠津運河沿い 川南揚水機場
(東裏34線南3号)
当別駅から会場までは無料バス運行
(8時30分~9時30分の間に2便)
- *内容 田植え・乗馬体験・揚水機場の見学・植樹
- *募集人数 定員300人になり次第締め切り。(子供一人でも参加可能。未就学児は保護者の同伴が必要。)
- *申込期限 5月21日(金)
- *参加費 無料
- *昼食 昼食コーナーにて販売します。(弁当持参も可)
- *申込・詳細 電話かFAXで水と里ネットしのつ中央(☎3-2359・FAX 3-2584)へ。



高校生スタッフ募集

ユースエコフォーラム 2004

8月3日(火)から6日(金)までの4日間、「道民の森」に北方圏地域(アラスカ、北欧、ロシアなど)の高校生が集い、環境問題をテーマに「ユースエコフォーラム2004」が開催されます。

町では、このフォーラムを支援するサブスタッフとして、町在住または当別高校に通う高校生を募集します。

環境問題や国際交流に興味のある方には、絶好の機会ですので、是非参加してみたいかがでしょうか。

参加を希望する方、詳しい内容を知りたい方は、環境対策課環境対策係(☎3-2503)までご連絡ください。



環境

農業者は石狩川環境保全のため川を汚濁させない配慮を



石狩川下流域では、毎年、5月に川が汚濁すると漁業関係者からの指摘があります。

5月は、石狩川河口周辺でサケやニシン、ヒラメの稚魚が回遊しています。また、河川ではヤツメウナギやワカサギの産卵期を迎え、関係者は河川汚濁には特に神経を使っています。

同じ石狩川水系の流域で生活する農業者として、この時期に行う代かき作業にあたっては、特に、次の点に注意してください。

- ①代かき後の表面水は直接、河川や排水路に流さない。
- ②代かき後の落水は少なくとも3~4日以上たって、泥水が落ち着くのを待ってから行う。
- ③ほ場から搬出した稲わらなどの残りは、堆肥化するなど適切に管理活用しましょう。

講習

該当者は受講を危険物取扱者保安講習

法の規定により、「危険物取扱者免状」の交付を受けている方で、危険物の取扱作業に従事する方は、3年に1回、保安に関する講習の受講が必要です。該当の方は、受講してください。

講習日 6月9日・10日・11日、8月30日・31日。(いずれか1回受講)

講習地 札幌市など

申込期限 講習日の10日前。

申請・詳細 当別消防署消防課指導係に申請書があります。(☎3-2537)

講習

第1回甲種防火管理者資格取得講習会

消防法の規定により、次の施設には防火管理者が必要です。

対象施設

集会場・飲食店・店舗などで収容人員が30人以上の不特定多数の人が出入りする施設

アパート・学校・事業所などで収容人員が50人以上の施設

講習日時 6月8日(火)・9日(水)の2日間 10時~17時

講習会場 当別消防署(錦町)

申込期限 5月1日(土)~26日(水)(定員70名になり次第締め切り。)

受講料 無料(ただし、参考図書代2,800円が必要。)

申請・詳細 当別消防署消防課予防係に申請書があります。(☎3-2537)

出生とおくやみ

3月14日～4月13日分

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	住所
清水 かね	96	義	北栄町
佐々木サダ子	69	正	六軒町
青沼 稲吉	79	本	末広
間 祐司	56	本	末広
村上ヨシノ	81	スミ子	樺戸町
三橋トミエ	87	正	西町
椋澤 八ツ	81	一	弁華別
大江 幸	67	本	東裏
佐々木ナツノ	90	本	北栄町
佐々木清志	56	本	春日町
三浦 政人	40	本	美奈イテ
松岡 テイ	84	本	春日町
佐藤 進一	90	本	金沢
越智由紀子	62	由	幸町
田邊 周子	94	一	茂平
柳川 照子	56	茂	西町

みんなで考えよう

交通安全

本格的なレジャー・ドライブ シーズン迎え交通事故が多発



5月はレジャーや行楽などで特に車を利用する機会が増え、交通事故が急増する時期です。

「観光」や「ドライブ」など、レジャー目的で走行中に発生する人身事故は、約14%を占めています。

多い事故としては「追突」「出会い頭」、死亡事故では「単独」「正面衝突」が2/3近くを占めています。

スピードの出しすぎや無謀運転を止め、ゆとりある運転で楽しいドライブをしましょう。

当別町の交通事故発生状況(概数)

(3月対比)

	平成16年	平成15年	増減数
発生件数	27	41	△14
死者数	1	0	1
傷者数	39	68	△29

チャイルドシートの貸し出しを行っています

希望者は交通安全推進委員会(「町青少年センター」(錦町)内・☎3-2711)にご連絡ください。

保険セミナー「家計のダイエット」

無駄な生命保険、わかりにくい生命保険をやさしく解説し、ご自身の保険の見直しなどに役立つセミナーです。終了後、個別証券分析も行いますので、ご希望の方は保険証券をご持参ください。ご夫婦で是非ご参加を。

- 日時 5月29日(土) 13時～15時
- 会場 西当別コミュニティーセンター(太美町)
- 定員 10名(要予約)
- 参加料 無料
- 申込 北海道生命保険相談会小池(☎011-641-0213)

おめでとうございます

氏名	父	母	住所
小出 萌唯	伊音 誠	豊子 西	西町
喜田 伊音	伊音 訓	佐登美 茂平	沢内
本間 仁	信和	ハトミ 獅子	内
菊地 正真	克己	カホリ 西	町
小山 悠斗	男 強	こづえ 春日	町
石田 美恋	男 裕樹	奈美 太美	町
小林 姫乃	男 俊貴	由紀子 園	生
伊東 亮馬	男 正人	陽子 栄	町

町政功労者逝去

丹野信雄さん(東裏) 平成16年4月6日逝去(79歳)

昭和56年町政功労者賞受賞

経歴 当別町議会議員として8年間、消防団員として7年間、駐在員として6年間、農業委員会委員として3年間など、長年に亘り町政発展のために寄与されました。ご冥福をお祈りいたします。

ご寄付

ありがとうございます

- ☆当別町社会福祉協議会へ
- 白田路明(登別市)・ハートフィリングングコンサート実行委員会(千葉ルミ委員長)から20万円
- 大江禮子さん(東裏)から10万円
- 武井久幸さん(北栄町)から10万円
- 宇川キミさん(西町)から10万円
- 丹野恵作雄さん(東裏)から10万円
- 越智由秋さん(幸町)から10万円
- 当別町カラオケ連合会(高橋登会長)から5万円
- 上谷妙子さん(錦町)から5万円
- 三橋正一さん(西町)から5万円
- 酒井ひさよさん(太美町)から1万円
- 東町婦人会から6千円
- 匿名の方から5万円
- J A北いしかり女性部当別ブロック(市川栄子代表)からタオル150枚
- 川下老人クラブ(原田敏雄会長)から雑巾95枚・タオル10枚
- ☆西当別小学校へ
- J A北いしかり女性部西当別ブロック
- 当別太支部(秋吉静江支部長)から雑巾65枚

仲間募集

バドミントンサークル『シャトルママ』

活動日 毎週火・金曜 9時30分～12時

場所 総合体育館(白樺町) 会費 月額700円(体育館使用料を含む)

申込 見学を兼ねて活動日においでください。



- ☆公民館図書室へ
- 当別ライオンズクラブ(西川庄一会长)から児童図書52冊
- ☆西当別コミセン図書室へ
- トーホテック(株)から児童図書83冊





法律相談

毎月第1木曜日に実施。
日 時 5月6日
13時～16時
申込・詳細 事前に福祉課福祉係(☎3-3019)へ。

心配ごと相談

毎月第2・4木曜日に実施。
日 時 5月13日、5月27日
13時～16時
申込・詳細 町社会福祉協議会(☎2-2301)へ。

◎会場 ともに「ゆとろ」(西町)

■人の動き 4月1日現在
()は前月との比較

人口	20,171人 (-172人)
世帯	7,663世帯 (-99世帯)
男	9,882人 (-82人)
女	10,289人 (-90人)

商店街活性化センター「あえ～る」情報

❖童謡唱歌を歌いましょう

日時 5月5日(水) 18時
参加料 296円
定員 40人
主催 当別ふくろうの会

❖妖精たちの森-いぶぎ-佐々木洋子写真展

「AMA展」永六輔選賞受賞。
期間 5月1日(土)～7日(金)

❖金子景次郎写真展

・石狩川のヤツメうなぎ漁、太美観光協会地引網漁、有珠山と風景などを展示。

期間 5月15日(土)～21日(金)

時間はいずれも10時～17時(6日(木)と3日以外の月曜は休館/最終日は15時まで)。詳細は、「あえ～る」(☎5-5116)または、商工会(☎3-2447)へ。



LOVE!パンケ(辻野浩代表)の主催で本通橋付近に鯉のぼりが今年も上がりました。

相談員の紹介

北海道から委嘱された相談員が、身体に障害のある方や知的に障害がある方、保護者の方の福祉に関する相談を受けています。秘密は厳守されます。



三野宮一芳さん



中川治子さん



畠山真一さん

(末広☎3-3055)(川下☎2-3243)(川下☎6-2663)

☒身体障害者相談委員☒

☒知的障害者相談委員☒

朝のラジオ体操



健康づくりのため、毎朝みんなでラジオ体操をしませんか。

◆期間 5月2日(日)～10月11日(月)
◆時間 6時30分
◆場所 阿蘇公園(元町)

6月1日午前2時から
町内の市内局番が「2桁」になります

	市外局番	市内局番	市内局番
現在	01332	-△-	□□□□
変更後	0133	-2△-	□□□□

※石狩市・厚田村・浜益村と市外局番が同じになりますが、これらに電話をする場合、市外局番からダイヤルが必要です。

町内に電話をかける場合は、今までの番号の頭に2をつけます。

現在使用している電話・FAXは、そのまま使用できます。悪質な詐欺セールスには十分注意してください

ごみカレンダーの訂正

平成16年度版ごみカレンダーの、5月カレンダーに印刷漏れがあり、31日(月)が抜け落ちていますが、収集曜日に変更はありません。



月曜日が「燃やせるごみ」の収集地区は、通常どおりごみステーションに出してください。

山火事注意

森林火災の原因は、「タバコの火」の不始末と「ゴミ焼き」が原因です。入林者は山林火災の防止に最新の注意をお願いします。

5月

健康カレンダー

Calendar

申込・詳細 福祉課保健サービス係
 (「ゆとろ」内・☎ 3-2346)

	事業名	対象者・内容	会場	日にち	時間
お母さんと乳幼児向け	マタニティースクール	妊婦同士の交流を中心に元気に妊娠、出産期を過ごしましょう。	ゆとろ	11日 火 24日 月	13:00 ~ 15:00
	4カ月・10カ月児健診	該当の日程を対象者へ通知します。お子さんの成長を確認し、子育てや離乳食など、日ごろの悩みを解消しましょう。		10日 月	受付 13:00 ~ 14:00
	1歳8カ月・3歳児健診			21日 金	受付 13:00 ~ 14:00
	ツベルクリン反応検査 BCG予防接種	4歳未満 ツ反判定が陰性のお子さんにBCGを接種します。(予約不要)	西コミ	☑ 18日 火 ☑ 20日 木 ☑ 6月1日 火 ☑ 6月3日 木	13:00 ~ 13:30
成人向け	基本健康診査	40歳から糖尿病や高血圧など生活習慣病のチェックができます。	ゆとろ	各医療機関の診療時間内の午前中	
	女性がん検診・骨粗しょう症検診	バスで札幌の検診センターへ行き、胃・肺・大腸・子宮・乳のがん検診を受けられます。		11日 火 6月10日 木	受付 7:20 ~ 8:00
			西コミ	6月11日 金	
	がん検診の個別受診	上記の日程以外でご希望の場合は事前に予約し、札幌の検診センターで受診できます。			
	健康相談	保健師や栄養士が健康についての相談に応じます。	ゆとろ	26日 水	9:30 ~ 11:30
	健康運動相談	健康運動指導士が個別の運動方法をアドバイスします。		28日 金	9:30 ~ 11:30
		必要な方はゆとろの運動器具を使った運動実践ができます		毎週月・金曜	
	リハビリ教室	脳卒中、神経難病などにより、体や言葉に不自由さがある方。		19日 水	10:30 ~ 14:30
	ねこやなぎの会	脳卒中など同じ病気を持つ仲間と交流や親睦をはかりたい方。	12日 水	10:30 ~ 14:30	
	友遊会	外に出る機会の少ない高齢の方。	27日 木	10:00 ~ 12:00	
かすみ草の集い	外に出る機会の少ない高齢の方。	西コミ	18日 火	10:30 ~ 14:30	
断酒会	お酒で悩んでいる方とその家族。	世紀会館	3日 祝	18:30 ~ 20:30	
		ゆとろ	17日 月		
申込・詳細は日中は江別保健所 ☎ 011 - 383 - 2111、夜間は工藤 ☎ 2 - 2510 へ。					





～キャベツボール～

新たにお弁当生活がスタートした方も多いと思います。お弁当のおかずは油物が多めで野菜が少なめになっていませんか？今回は、油控えめ野菜たっぷりのお弁当向けのおかずを紹介します。

《材料・10コ分》

- 豚ひき肉 100g
- たまねぎ 30g (1/4個)
- 生姜 1/2かけ
- ごま油 小さじ1杯
- しょうゆ 大さじ2杯
- 砂糖 小さじ2杯
- 塩・コショウ 少々
- キャベツ 150g (大3枚)
- 片栗粉 少々
- ケチャップ 適量

《作り方》

キャベツは、1枚ずつはがし茹でて(またはラップに包みレンジで2分加熱)1枚を4等分位の大きさ(7cm正方形位)にして、ザルまたはキッチンペーパーなどでよく水気を切っておく。
たまねぎ・生姜はみじん切りに

する。

熱したフライパンにごま油を入れ、その中に とひき肉を入れて炒め、しょう油・砂糖・塩・コショウで味付けする。
の茹でたキャベツの上に、片栗粉を少々引いてから 器具をのせ包み込む。(片栗粉を引くことで水気を吸収します)破れてしまう場合はキャベツを2枚重ねにしてください。
をラップに包んでレンジ加熱し(加熱時間は2個で50秒)最後にケチャップをのせて出上来がり。

【調理のポイント】

* 加熱すると水気が出てお弁当のおかずとしては敬遠されがちなキャベツですが、加熱後、水気を切ってから調理することでお弁当向けの水気の出ないおかずになります。

* まとめて作ってトレイにのせてラップ(またはジップロック)し、冷凍しておくとう便利です。(冷凍した場合の加熱時間は2個で1分30秒)

1個分の栄養価

- エネルギー 20キロcal
- たんぱく質 0.5g
- 脂質 0.4g
- 食物繊維 0.3g
- 塩分 0.5g
- カルシウム 8mg
- 鉄分 0.1g

町管理栄養士 大倉淑子

Hospital
内科系急病当番医

平日 ⇒ 19時～21時
土曜日 ⇒ 14時～17時
日曜・祝日 ⇒ 9時～12時・14時～17時

5月 (内科系急病当番医)

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
堀江	堀江	太美	近藤	さわざき	とうべつ内	スウェーデン
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
堀江	勤医協	堀江	堀江	太美	近藤	さわざき
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
とうべつ内	スウェーデン	堀江	勤医協	堀江	堀江	太美
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
近藤	さわざき	とうべつ内	スウェーデン	堀江	勤医協	堀江
29日	30日	31日				
堀江	堀江	近藤				

6月 (内科系急病当番医)

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
さわざき	とうべつ内	スウェーデン	堀江	勤医協	堀江	堀江
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
堀江	太美	さわざき	とうべつ内	スウェーデン	堀江	勤医協

個別予防接種

DPT ⇒ 生後3カ月～90カ月未満
DT ⇒ 11歳・12歳
麻しん ⇒ 生後12カ月～90カ月未満
風しん ⇒ 生後12カ月～90カ月未満
印の機関は事前に予約してから予防接種を受けてください。



医療機関

勤医協当別診療所	☎ 3-3010	末 広
近藤医院	☎ 3-2021	園 生
■さわざき医院	☎ 5-2055	北栄町 要予約
■とうべつ内科クリニック	☎ 2-1313	西 町 要予約
太美中央医院	☎ 6-2332	太美南
スウェーデン通り 内科循環器科クリニック	☎ 5-3151	太美町
■堀江病院	☎ 2-3111	樺戸町 要予約
とうべつファミリークリニック	☎ 6-4649	太美町



いま 現在を生きる

「つくし作業所」で広報づくりを担当

原 五郎さん(白樺町)

町内在住の精神に障害がある人の「一人ひとりの夢や希望を実現」する場として「つくし共同作業所(末広)」が平成14年6月に開所。『作業でない作業』をモットーに『語らいをすること』や『自分のやりたいこと』をサポートしてくれる人に支えられながら19人が楽しく作業しています。

そんな作業所で広報誌づくりを担当し現在広報局長を務め、「つくし」のスポークスマンと呼ばれている原五郎さん。

原さんが広報を始めるきっかけとなったのは、もっと“つくし共同作業所”のことを知ってもらいたいから・・・



手作りの心温まる広報誌を発行して1年。「発行したすぐから次の紙面づくりを考えている」という原さんが当別町民になったのは平成14年7月。それまでは月形町の社会復帰施設で約25年間集団生活を送っていました。

訪問看護や配食サービスなど生活のサポートを得て当別町に移り住み、11月に新聞報道で“つくし共同作業所”のことを知り「お友達づくりから始めたい」と作業所に通い始めました。

原さんは「月形の施設で広報誌を作った経験もあり、昨年1周年を迎えたつくし作業所の活動をもっと町民に知ってもらいたかった」と広報誌づくりのきっかけを振り返ります。

「平成15年6月の第1号発行の時はみんなに見てもらえるかなと不安が一杯でしたが、激励の電話をもらったり、多くの人が見てくれたことが分かってとても嬉しかった」と語ります。

年4回発行する広報誌は原さんを筆頭に、ボランティアの学生などで7～8名が役割分担して紙面を作っています。表紙のイラストは、すべて原さんが担当し自分で描かないと気がすまないというほど力が入っていて、手書きの紙面づくりと共に、第1号からこだわりを持ち続けています。広報誌を手書きで発行することで作り手の温かさが感じられます。

また、原さんの独自の視点で見る「ゆとろでお世話になった人々」シリーズや「医療大学で精神保健福祉論の特別講師をした大学講義の報告」など、どのような紙面にしたら喜ばれるかと常に考えて構成しています。

スタッフ・ボランティアの方と2カ月前から編集会議を重ね、手作業で約2,000部の製本を行い、出来上がるのが毎回とても楽しみで苦労が報われると顔をほころばせます。

出来上がった広報誌は、原さんが当別町に住んでからイベントなどに参加することなどで広げたネットワークを使い知人に直接配ったり、広く町民に読んでもらえるよう町内会の回覧を利用するなどしたくさんの人に手にしてもらうために努力しています。また、毎号を『おはよう町長室』で町長に届けたりもしています。

つくし作業所の広報誌づくりからつぎつぎと世界を広げる原さんは「当別に来ているんな人にお世話になりました。これからは自分が当別町で障害者やお年寄りなどを介護できる立場になりたいと思っています」と強い思いを持ってホームヘルパー3級の資格取得を目指す意欲に燃えています。

「当別町を福祉のまちにしていきたい」と大きな夢を語る原さんは、更なる活動をつくし作業所のスタッフと進めていくことでしょう。

作業所スタッフが参加するイベント紹介!

市民交流音楽会

- ◇5月17日(月) 13時30分
- ◇スタッフの語らいや演奏を行います。

作業所の新たな拠点

(仮称) まちの森「つくしの家」がオープン
(弥生・「旧紀州艦」)

- ◇5月28日(金) 10時
- ◇当日はフリーマーケットなどイベントがたくさん

